

古 代



船 塚

郡の条に

「此の川上に荒神有り 往來之人半生半殺 茲に於いて県主等祖大荒田占問り」

とあつて、佐嘉国の首長であつた大荒田は祭祀権者として臨んでいたことを伝えている。又考古学上から見ると、弥生時代遺跡の尼寺南小路の支石墓が先ずあげられ、又その至近な距離から青銅器遺物としての広形銅戈や約三キロ南の高木瀬町上高木出土の広形銅銚等が、その存在を物語るものではないだろうか。

概 観

大和朝廷が成立したと推定される四世紀の半ばごろの大和時代から飛鳥時代・奈良時代を経て、平安時代に至る約八百年間を「古代」として区分した。

耶馬台国の女王卑弥呼が約三十に及ぶ国々を支配し、次いで壹与が女王となって統治した時代から、遅くても四世紀の半ばごろには、皇室の祖先を中心とした大和朝廷と呼ばれる政権が、大和を中心に九州まで支配する大きな統一国家を造り上げたとみられている。この間大和朝廷は東国の蝦夷、南九州の熊襲などを征伐したばかりでなく、四世紀後半には倭人が古くから関心を持っていた朝鮮の百濟と結び、半島南端に任那を樹立し、高句麗とも戦うようになったが、その経過は高句麗の「好大王の碑」に記されている(前述)。「宋書」という中国の歴史書には五世紀を中心にして五人の王が中国の南朝に朝貢したことを記している。

大和朝廷は又中国や百濟などの交渉を通じて大陸文明を取り入れ、それらの地域から多数の移住者、いわゆる帰化人が朝廷を中心に織物や金属工業等の技術者として保護され、又畿内を中心とした灌漑や土木工事等に従事した。この間、皇室を始め豪族達の生活や文化は著しく向上して、その富と権力の象徴ともいふべき壮大な古墳が築造され始め、これは七―八世紀まで続いた。

地方の豪族は従来どおりその土地と人民を支配していて、朝廷の統制に服従するという形の「氏姓制度」といわれる体制であった。地方の豪族に朝廷が与えた地方官の称号に「国造」、「県主」がある。やが

て国内では私有地・私有民を持つ強大な民族（蘇我・物部）の政権争いが激しくなり、朝鮮経営の失敗もあって国政は動揺し始めた。

六世紀の終わりがごろ聖徳太子が出て新政を行った結果、内外とも治まったが、太子の死後蘇我一族の専横甚だしく国政は大いに乱れた。これを憤った中大兄皇子（後の天智天皇）は中臣鎌足らと謀ってこれを倒し、次いで六四六年政治の大改革つまり大化の改新が断行された。更に新政府は任那回復と百濟救援のため大軍を派遣したが大敗した。これを白村江の戦いという。しかも戦後はその襲来に備えて筑紫・対馬・壹岐に防人（軍人）と烽（のろし）を置いたり、筑紫に水城を造り、基山に基肆城を築くなど防備を怠らなかつた。

文武天皇の時（七〇一）大宝律令（律とは今日の刑法、令とは今日の行政法、民法、訴訟法などに相当）が制定されて律令国家体制となった。国内には行政区域として新たに国や郡が設けられ、国には国司、郡には郡司が任命された。肥前国では大和町に国府が設けられ、国司が赴任して国内の行政に当たっている。八世紀になると中国文化の摂取が活発となり、遣唐使によって唐の文化、制度を取り入れて天平文化や律令国家の建設に大きな影響を与え、又仏教も盛んになった。肥前の国分寺が官寺として大和町に建立され、これに匹敵する規模と推定される大願寺の建立もこのころである。

都を奈良（平城京）から京都（平安京）へ移した七九四年から一一九一年までのおよそ四百年間が平安時代である。律令国家はなおしばらく続くが、律令体制下の過重な負担にあえぐ農民は浮浪、逃亡が

続出した。それが天災、飢饉も加わっていつそうひどくなった。しかるに一方、勢力のある貴族、豪族、寺社等は貧窮の民を利用して土地をふやし、私有化し、こうして律令国家の基盤である公地公民制は崩壊の一途をたどり、やがて土地荘園制へと変わっていった。

政界では、天皇親政から藤原摂関時代となり、十一世紀前半を中心の約七十年間はまさに摂関政治の全盛期であった。しかし、地方の政治は乱れ出し、国の軍事、警察権の無力化に伴い、自衛手段による武装化へと移行した。こうした小武士団が漸次大きく団結していった。こうして武士団の棟梁となったのが源氏や平氏である。この武士勢力は朝廷の治安政策に協力し、功績を挙げることによって政治的発言力を伸ばしていった。

一、大和時代

原始的小国家が次第に統合されていく中で、四世紀になると大和朝廷が日本の大部分を統一支配するようになる。この大和朝廷の支配体制は大化の改新後に見られるような強力な中央集権的なものではなく、地方豪族はそれまでと同様に人民と土地とを支配したまま、大和朝廷に服属する、いわゆる氏姓制度と呼ばれるものであった。大和朝廷は四世紀末朝鮮に出兵し、五世紀になると中国とも通交して、新しいすぐれた文化を吸収したので、政治・経済・文化はいっそう発展していった。